PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-054217

(43) Date of publication of application: 23.02.1990

(51)Int.Cl.

G02F 1/1335 G02F 1/136

G09F 9/30

(21)Application number : **63-206577**

(71)Applicant: MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(22)Date of filing:

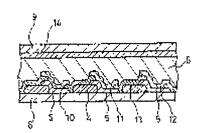
19.08.1988

(72)Inventor: MATSUMOTO TAKAO

(54) MATRIX TYPE DISPLAY DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To improve the positioning accuracy between a picture element electrode and a color filter and the effective numerical aperture of the title display device and, at the same time, to eliminate the color slipping and to improve the yield of the device by constituting the color filter for color display and a black matrix to one body on an active element array substrate. CONSTITUTION: For example, picture element electrodes 5, color filters 10-12, and black matrixes 13 are formed on the same active element array substrate 8 by using the same positioning register mark as a reference. In addition, the black matrixes 13 are constituted so that they can be provided on TFTs 4, etc. As a result, the positioning accuracy between the picture



element electrodes 5 and color filters 10-12 and the effective numerical aperture can be improved. Moreover, no color slipping is produced in such a display device, and the yield of the device can be improved.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

Searching PAJ Page 2 of 2

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑩日本窗特許庁(JP)

⑩ 特許 出 廳 公 開

◎ 公 開 特 許 公 報 (A)

平2-54217

獨公開 平成2年(1990)2月23日

@Int. Cl. 5 識別配母 厅内整理番号 505 500 1/1335 8106-2H G 02 F 7370-2H 1/138 8838-5C 8838-5C G 09 F 9/30 3 4 9

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全6頁)

母発明の名称

マトリクス型表示整置

渔

頭 昭63-206577 2)特

昭63(1988) 8月19日 題

包発 期 者 松 本 夫

兵庫県尼崎市塚口本町8丁自1番1号 三菱電機株式会社 材料研究所內

①出 額 人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

個代 理 人 弁理士 早瀬 憲一

> 明 fЩ

[. 発明の名称

マトリクス製表示装置

2、 特許情報の範囲

(i) 複数の走査電極線およびこの走査電極線と 交差する複数の信号電極線の各変点に能動備子お よび画素電極等を形成してなる龍動業子アレイ盛 扱と、カラー表示のためのカラーフィルタおよび ブラックマトリクスと、上記能動業子基板と対向 する対向電極基板と、上記問基版間に挟持された **炭宗材料とを有するマトリクス型菱示装置におい**

上記カラーフィルタおよびブラックマトリクス は上記能動業子アレイ基板上に接し、数能動業子 アレイ基礎と一体化して構成されていることを特 敵とするマトリクス窒表示樂電。

3、発明の詳細な説明

(頻繁上の利用分野)

この発明は、能動器子アレイ基板と、カラー表 示のためのカラーフィルタおよびブラックマトリ

クスと、上記能動素子基版と対向する対向電道基 板とを備え、上記両基版間に液晶等の表示材料を 挟掛した構造のマトリクス型表示装置に関するも のである。

(従来の技術)

第6園は能動業子アレイを用いたマトリクス型 表示装置の構成と動作を説明するための図、第7 図は健果の能動業子アレイを用いたマトリクス型 表示装置の構成を示す断菌視式図であり、図にお いて、1はゲート電機線、2はソース電機線、3 はドレイン電極、4は深膜トランジスタ(以下で PTと除すり、5は画帯電極、6は複晶、?は信 **号書積コンデンサ、8はTFTサレイ基数、9は** 対向電極基板、10、11、12はそれぞれか、 様、貴のカラーフィルタ、13はブラックマトリ クス、14は対阻電極である。

マトリクス製設示聴置は、第6図にその単位画 素の構成を示したように、複数のゲート電極線と およびこのゲート電極線しと交送する複数のソー ス電振線2よりなるマトリクス型の電機配線を有

特朗平2-54217(2)

し、その各交点に下下下の能動素子4、ドレイン電腦3に接続された面景電機8、信号離離ユンデンサイ等よりなる能動業子アレイ基板8と、耐器電極5の対向する位置にカラー表示のためのカラーフィルタの例えば赤色10、緑色11、黄色12等を配置し、その上部に透明薄電機等よりなる対向電腦基板8、9の間に散晶等の表示材料6を挟殺した構造となっている。

上述のように構成されたマトリクス型表示装置 のゲート電振線1に提案信号を供給し、同じ行の ゲート電振線1に接続されたTFT4等の総動業 子を一斉にオン状態とし、各列のソース電極線2 に所認のビデオ信号を供給して、ドレイン電極3 に接続された信号書稿コンデンサ7および液晶等の設示材料8により形成されるコンテンサにピデオ信号を供給して表示する。この一連の動作をデオ信号を供給して表示する。この一連の動作をデナト電話線1の数だけ繰り返して所望のビデオバターンを表示する。

また、マトリクス型表示装置でテレビジョン等

速のカラーフィルタのセグメント10、11,1 2および両素電極5を異なる2板の基板8、9上 に各々80万個以上の個数を約100μm~80

りょはのピッチで高精度に観弾することが必要で ある。またマトリクス型級品表示装置を形成する ためには上述の構成の問基後8、9の表面を対向 させ、各カラーフィルタセグメント18。11。 1.2と画素電極5を高精度に位置決めし、解熱報 8. 9 間に表示材料の液晶 6 を注入するために約 5~10μ四ミ10 新程度の微小かつ均一なせル ギャップを形成することが必要であり、この間で の両盛板8、9の位置ズレに伴ってカラーフィル タセグメントも0,11,12と面靠電磁5間は 粉!0μm以上のズレが発生する。また表示特性 のコントラスト等を改良するために設けられるブ ラックマトリクス13は捌えばゼラチンを主体と した製造または閻裳弦等でカラーフィルタミリ、 11.12と同時に対向電腦基板9 肌に形成され ているので、前述のセルギャップを介して外部光 が透過、酸氢によりTダT4等の能動業子部に設

[発明が解決しようとする課題]

以上に続明したように、健果のマトリクス型表示装置ではカラーフィルタ (0.11.12及びプラックマトリクス (3が能動素子 4. 商素電極5の形成された能動素子アレイ基級8とは肌の対向電極基級9個に形成されているので、

- ① 関素電極5及びカラーフィルタ10.11,12の配列位置特度の高緒度化が難しく、両禁板 間で同一位置特度のものが得難い。
- □ 削減した両蓋板 8, 9 を結合させ、マトリクス表示装置を構成する場合の陶器板 8, 9 間の 遅れ合わせのズレにより面素電極 5 とカラーフィルタ 1 0 、 1 1 、 1 2 との間に位置ズレが生じ、 業質的な磁器の関目率が減少し、表示性能が低下または色ズレが生じてマトリクス数表示装置とし

符朋平2-54217(3)

で数命的な欠額となる。

⑤ ブラックマトリクスが対向電振14例に形成されているため能送の5~10μmのセルギャップを介してTFT等の能動素子4部に外部光が低入し、フェトコンによるTFT等の総動素子4の大フ時のリーク環流による特性の変化等にようマトリクス型表示装置の性能が転下する。またこの特化現象を回避するためには、能動素子4の上部に組織膜を介して専用の逃光膜を形成することが必要で、この結果プロセスが複雑となり、製造歩雪りが低下し、コストの上昇をきたす。

といった多くの問題点があった。

この発明は上記のような問題点を解消するためになされたもので、 画素覚察とカラーフィルタの位置合わせ措度が高く、実効的な間口率が高く、 色ズレのない、かつ製造プロセスが簡単で非留りの高い、すなわちカラー表示性態が良好でかつ低コストなマトリクス型表示装置を得ることを目的とする。

よびブラックマトリクス13は、TFT4等の能 動数子を備えた能動数子アレイ搭板8個に形成さ れている。

本発明の監動素子アレイ基板8は第3図, 第4 図. 及び第5図に示すように、ガラス等の透明な 基級上に I T O 等の透明感電膜よりなる画楽電猫 5を倒えば反応性スパッタ法を用いて成膜し、パ ターニングして形成する。次いでクロム(Cr) 答よりなるゲート電磁線2をスパッタ法籍で成膜 し、バターニングして形成する。この後ゲート題 綾膜!1、アモルファスシリコン(a-Si)等 の半選棒 (5 および頭示しないリン (P) 等の半 媒体不純物をドープしたN型アセルファスシリコ ン (a~Sl似) 際をプラズマCVD法等を用い て連続的に成膜した後にa-Si等よりなる単導 体15、ゲート絶縁膜17を名々附盟形状のパタ ーンに加工する。そして、ソース電極端?および ドレイン電腦3として倒えばAAをスパッタ接続 で形成し、ドレイン電腦3と画素電腦5を接続す るとともにソース電揺線でとドレイン電機3間の (課題を解決するための事設)

この発明に係るマトリクス型表示機関は、カラー表示のためのカラーフィルタおよびブラックマトリクスを能動素予アレイ基版上に接し、核能的 素字アレイ基板と一体化して構成したものである。 (作用)

この発明においては、カラー表示のためのカラーフィルタおよびブラックマトリクスを能動業子アレイ基板上に接し、旅館動業子アレイ基板と一体化して構成したから商素電腦とカラーフィルタの位置合わせ構度が高く、実動的な期口率が高く、色ズレのないものが得られ、またその製造接寄りも高くできる。

(実施例)

以下、この発明の一実施制を関について益明す a

第1 図は本発明の一実施物によるマトリクス型 要示機量を示す斯面図であり、図において、第7 図と同一符号は同一または相当部分であり、図に 示すように、カラーフィルタ10、11, 12 お

このようにして作成された能動素子アレイ遊扱 8 を用いて構取される本実施例によるマトリクス 型表示装置では、

① 画業電磁5とカラーフィルタ10.11.

特開平2-54217(4)

12およびブラックマトリクス13が同一の観動素子アレイ基板8に同一の位置決め用レジスターマークを基準に形成されているので揺めて相互の位置構成がよく、実効的な磁素の補口車が向上し、画業電極5とカラーフィルタ10、11、12との重ね合わせのズレにより生じる色ズレ不良が増無となる。

② また、ブラックマトリクス13を下下す4 等の上部に接して設けるように構成したので、下 ドT4等のフォトコンによる特性劣化を面差する ために設ける専用の遮光膜が不要となる結果、能 動業子アレイ基被8と対向電極基被9を含めた製 造プロセスが簡略化され、製造が盗りが向上し、 コストが低減である。

® さらに、本実施例において、半導休隔!5 を薄膜化(約500点以下)して、フォトコンによる劣化を循環する場合、ブラックマトリクス1 3により外部光が完整に選光でき、フォトコンの会くない退好な表示性能を省するマトリクス型表示結構を実現できる。 ② また、本実施例のマトリクス型表示装置は 上述の能動素子アレイ 基板 8 を用いて構成するから、 表示する場合に必要な殆どすべての構成契索 が能動素子アレイ基板 8 側に 厳値化して 観み込む れているために、 対向電極 基板 9 側は I T O 等の 透明電極よりなる 対向電極 1 4 のみの単純な構成 で良く、 両差板 B , 9 の金体を含めた製造プロセ スが単純化, 簡略化でき、 セルギャップ 5 ~ 1 0 μπによるパララックスもなくなる等多くの利点 を有する。

なお、上記実施例では、TFT4等の総動数子の上部はブラックマトリクス13、カラーフィルタ10、!1、12等幸竈接形成したが、TFT4等の上部にこれら能動業子の特性を安定させるための保護膝として、SiN、またはSiC、膜16を形成してからカラーフィルタ10、!1、12、ブラックマトリクス13を形成してもよい。

また、上記実施例では、歯動装子アレイ基板 8 の歯素電極 5 の上部はブラックマトリクス 1 3 およびカラーフィルタ 1 0 . 1 1 . 1 2 等を形成し

たが第2回に示すように、カラーフィルタ10. 11、12 およびブラックマトリクス13を形成 してから西蓋電極3を形成し、ドレイン電振3に 接続するようにしてもよい。この構成の例では下 下て4を介して供給されるビデオ信号が効果的に 液晶6等の表示材料に伝達できる物板を有している。

また、上認実施例ではTPT4等の半導体15 としてアモルファスSiを例に説明したが、キャリア移動度の高いポリSi等を用いても同様の構成が再能であり、この場合には上記英施例に比して情等に対する応答特性が期待できるとともに、マトリクス表示装置を駆動するために必要なシフトレジスタ等の駆動回路が能動者子アレイ基板8上に一体化して形成できるという特徴を有している。

[果焼の抑果]

以上のように、この発明によればマトリクス型 表示装置において、カラー表示のためのカラーフ ィルタおよびブラックマトリクスを能動素子アレ イ薔薇上に接し、一体化して構成したから画者電 程とカラーフィルタの位置合わせ精度が高く、実 効的な閉口率が高く、色ズレのないものが得られ、 またその製造渉留りも高くできるよいう効果を育 する。

4. 図面の簡単な説明

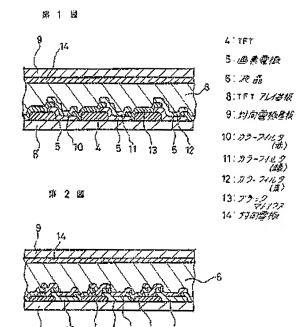
第1 別はこの発明の一実施例によるマトリクス型 型展示装置を示す断面図、第3 図は本発明の一実施 例によるマトリクス型表示装置の能動者子でレイ 基板を示す断面図、第4 図は本発明の一実施 例によるマトリクス型表示装置の能動者子でレイ 基板を示す平面図、第4 図は第3 図の A - A 以の 型表示装置の能動着子でレイ基板上のでラックス型 表示装置の能動着子でレイ基板上のでラックス 型表示装置の能動着子でレイを 数示線置の構成を示す図、第8 図はマトリクス型 表示線置の構成を示す図、第8 図はマトリクス型 表示線置の構成を示す図、第8 図はできための際、 第7 図は使来のマトリクス型表示装置の構成を 第7 図は使来のマトリクス型表示装置の構成を 第7 図は使来のマトリクス型表示装置の 第7 図は使来のである。

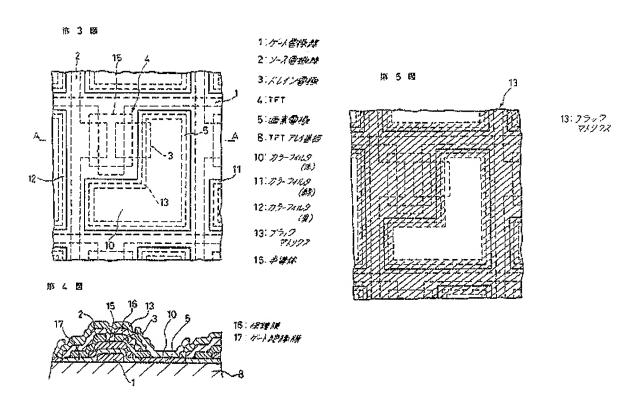
1はゲート電腦線、2はソース電控線、3はドレイン電艦、4はTFで、5は画素電極、6は液 晶、8は能動素子アレイ基板、3は対向電極循板、

特閒平2-54217(5)

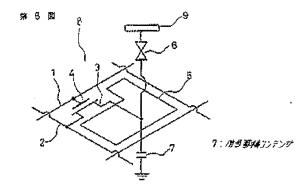
10.11.12はカラーフィルタ、18はブラックマトリクス。 なお図中両一将号は関一又は相当部分を示す。

代程人 阜 獺 练 一





特朋平2-54217(6)



85 7 图

